

外国人市民の皆さん、外国人に関わりのある皆さんへ

☎ 問合せ…多文化共生課 (☎025-520-5681)

●相談窓口を開設しています

在留資格や就学、家庭の問題など、生活する上での困り事について、相談できる窓口です。外国人市民の皆さんだけでなく、ご家族や関わりのある人など、どなたでも無料で相談できます。

時 月～金曜日の午前10時～午後5時、土曜日の午前9時～正午 **所** 上越市国際交流センター（市民プラザ2階） **問** 上越国際交流協会（☎025-527-3615）



外国人相談窓口

●「広報上越」などを多言語で読むことができます

無料の多言語配信アプリ「カタログポケット」を使って、広報上越などを多言語で読むことができます。生活情報や防災情報などの入手にご利用ください。



カタログポケット

登録済みのコンテンツ	広報上越（毎月掲載）、家庭ごみの分け方・出し方ポスター、防災ガイドブック・避難所マップ、各種ハザードマップ
対応言語	英語、中国語（簡体字）、中国語（繁体字）、韓国語、タイ語、ポルトガル語、スペイン語、インドネシア語、ベトナム語、日本語（計10言語）

4月の献血バス運行日程

☎ 問合せ…健康づくり推進課 (☎025-520-5712)

病気やけがの治療に必要な輸血用血液は、人工的に造ることができず長期保存ができないため、皆さんの善意の献血が頼りです。ご協力をお願いします。

新潟県赤十字血液センターでは、献血Web会員サービス「ラブラッド」からの予約をおすすめしています。会員でない人や初めての人も利用でき、スムーズに受け付けできます。また、会員登録すると血液検査の結果がWebで閲覧できるほか、予約や献血などで貯まるポイントで、記念品がもらえます。

献血は命をつなぐボランティアです



献血キャラクター
けんけつちゃん

詳しくは



会 場	実施日	受付時間
イオン上越店 実施： 毎月第1・3火曜日／ 第3・4日曜日	1日※ 15日※ 20日※ 27日※	10:00～12:00 13:30～16:00* ※火曜日は15:30 まで
柿崎区総合事務所	9日※	10:00～11:30
上越地域振興局	16日※	13:30～15:30

春季火災予防運動

期 間 4月1日(火)～7日(日)

防火標語 「守りたい 未来があるから 火の用心」

昨年、市内では44件の火災が発生し、2名の尊い命が奪われました。住宅火災の多くは、ちょっとした不注意や気のゆるみから発生します。家庭や地域を火災から守るため、4つの習慣・6つの対策を実行しましょう。

住宅防火 いのちを守る 10のポイント

●4つの習慣

- ①寝たばこは絶対にしない、させない。
- ②ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。
- ③こんろを使うときは火のそばを離れない。
- ④コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。

●6つの対策

- ①火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろなどは安全装置の付いた機器を使用する。
- ②火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。
- ③火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類およびカーテンは、防災品を使用する。
- ④火災を小さいうちに消すために、消火器などを設置し、使い方を確認しておく。
- ⑤お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。
- ⑥防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域

ぐるみの防火対策を行う。

問 危機管理課 (☎025-520-5667)、上越地域消防局予防課 (☎025-545-0230)

住宅用火災警報器は10年経ったら取り替えを

電池切れや内部の電子部品の劣化などでの故障が増加しています。音が鳴らないなどの異常がみられたら、本体ごと交換しましょう。また、寝室や階段のほか、台所への設置も効果的です。交換する際はより安全性の高い「連動型」がお勧めです。

問 上越地域消防局予防課 (☎025-545-0230)

感震ブレーカーの設置をお勧めします

阪神淡路大震災や東日本大震災などで発生した火災の約6割が電気に起因しています。感震ブレーカーは、地震の強い揺れを感知して、電気を自動的に遮断する機器です。詳しくは上越地域消防局が作成したPR動画をご覧ください。



PR動画